

Bev+CAPOX(XELOX)療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName&

対象：転移性結腸・直腸癌で、PS：0～1、脳転移がない症例

薬液注入ルート；(ポート 末梢点滴静注 CVライン 内服)

開始年月日； _____年 _____月 _____日

投与間隔； 3週を1クール

体格； 身長 _____ cm 体重 _____ kg 体表面積 _____ m²

使用薬剤；

注射 ①ベバシズマブ _____ mg (7.5mg/kg) 3週に1回

②オキサリプラチン _____ mg (130mg/m²) 3週に1回

内服 ①カペシタビン _____ mg (C法：1000mg/m²/回)

1日2回、2週投与1週休薬

手足症候群、末梢神経障害、骨髄抑制、消化器症状、下痢に注意

体表面積	初回投与量
1.36 m ² 未満	1200mg(4錠)/回
1.36 m ² 以上～1.66 m ² 未満	1500mg(5錠)/回
1.66 m ² 以上～1.96 m ² 未満	1800mg(6錠)/回
1.96 m ² 以上	2100mg(7錠)/回

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5mg、ファモチジン注 20mg、レスタミン錠 50mgで効果があったという報告があります

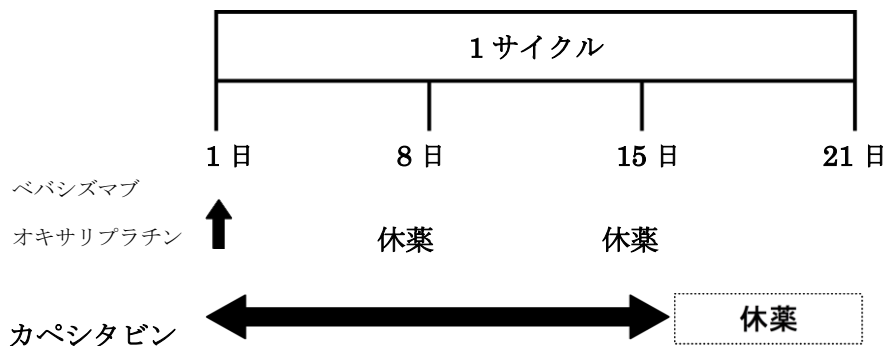
制吐薬 グラニセトロン注+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

カペシタビン (300) 錠 ×朝夕食後

ピドキサール (10) 6錠 3×毎食後

尿素クリーム 10% 1日5回以上



□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____